



個人投資家のETF利用状況 (アンケートの調査結果) 及び『ETFの常識』の発刊について

Exchange & beyond

株式会社 東京証券取引所

2025年3月

- 証券会社に協力いただき、各社に口座を保有する個人顧客に対してアンケートを実施
- 東証上場ETFを保有している層に加え、保有していない層も対象に、1万件弱の回答を収集

調査の概要

- ・実施期間：2024年10月～11月
- ・実施方法：
 - 東証がアンケートの設問を作成
 - 協力いただいた証券会社の顧客に対して、各社からアンケートへの回答を依頼
 - 主に東証上場ETFを保有している層と保有していない層を対象にそれぞれ実施
- ・有効回答数：合計9,901件

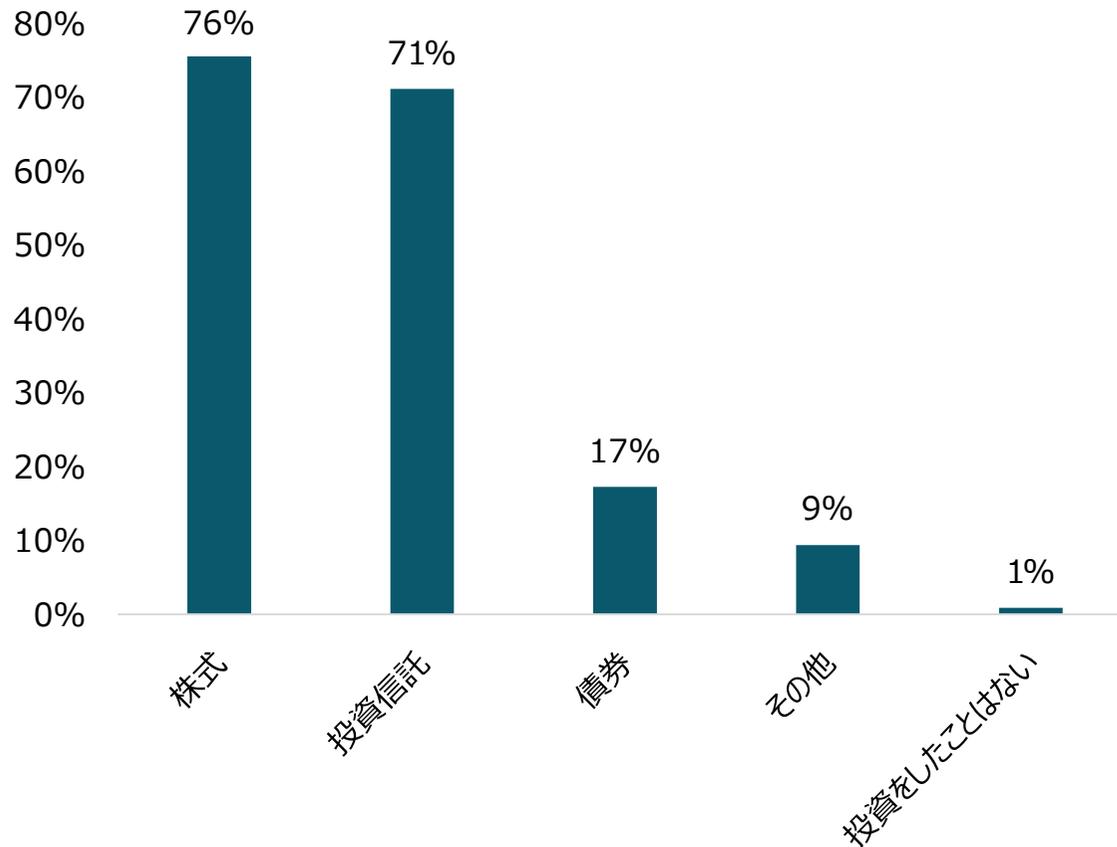
※1人の投資家がアンケートに協力いただいた証券会社の2社に口座を保有しており、両社でアンケートに回答した場合、回答としては2件としてカウントしている

「ETF未保有層」のアンケート結果

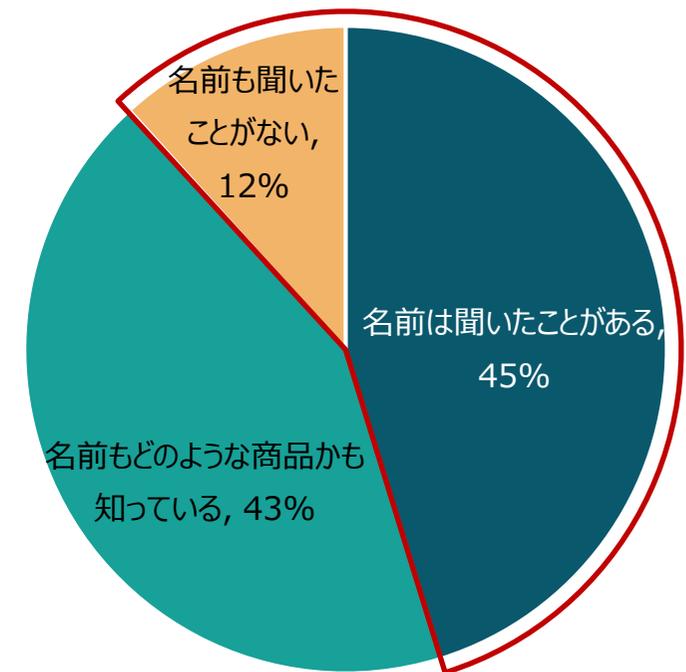
【ETF未保有層】投資経験とETFの認知度

- 株式と投資信託への投資経験ありが8割強
- ETFの認知度について、約4割の投資家は商品性も含め認知しているものの、約6割の投資家は名前は聞いたことがある・名前も聞いたことがないという状況

現在、株式や債券、投資信託など、どのような金融商品に投資していますか
(複数回答可)



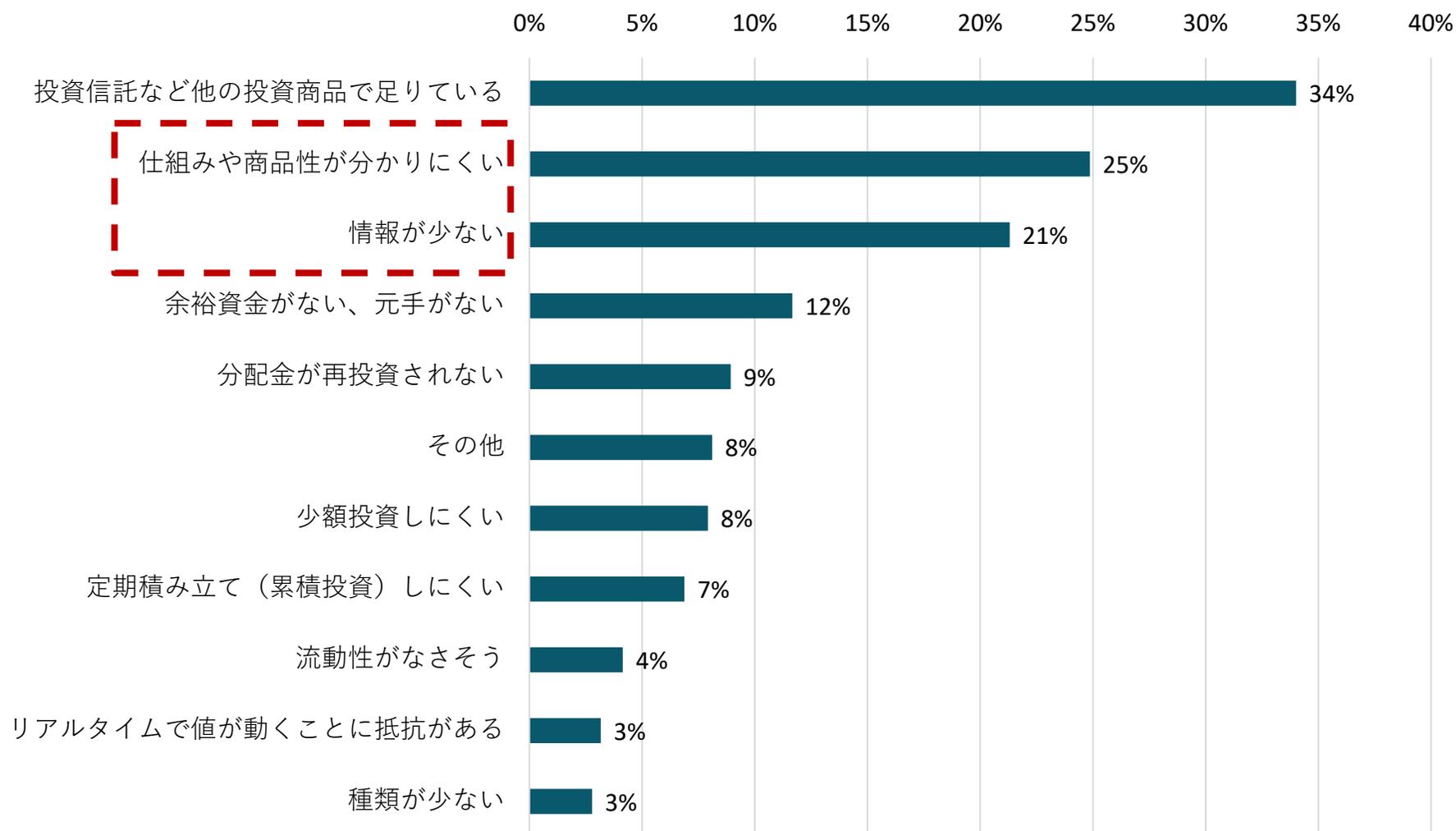
ETFという商品を知っていますか



【ETF未保有層】ETFに投資をしない理由

- 非上場の投資信託など他商品で十分という回答が34%
- ETFが分かりにくい、情報が少ないといった情報面の理由が46%

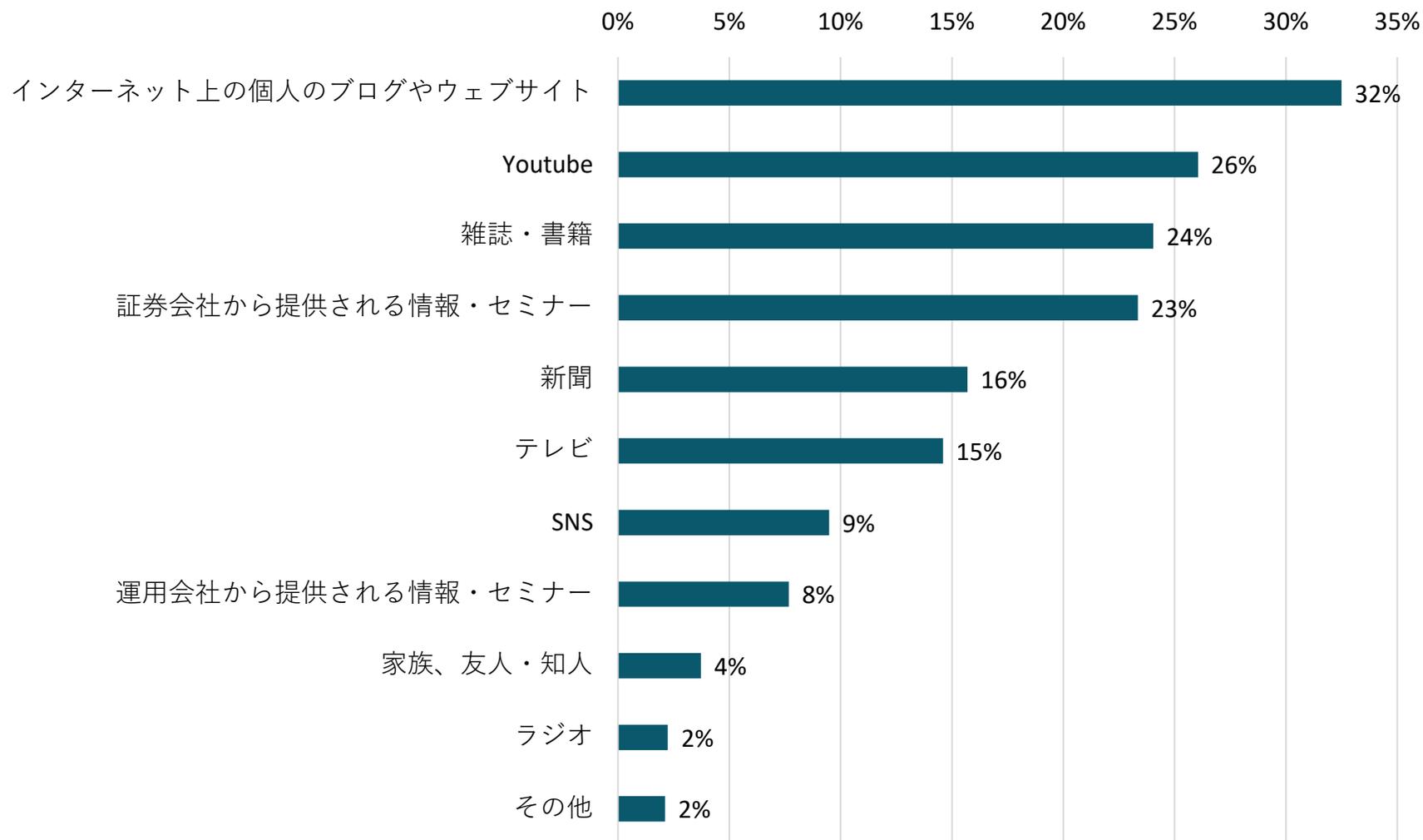
【名前は聞いたことがある方・名前もどのような商品かも知っている方への質問】
ETFに投資をしていない理由は何ですか
(複数回答可)



【ETF未保有層】ETFを知った理由

- ETFを知ったキッカケは、インターネット上のブログやウェブサイト、YoutubeといったWeb媒体が上位。次いで、雑誌・書籍と証券会社からの情報提供が続く

【名前は聞いたことがある方・名前もどのような商品かも知っている方への質問】
ETFをどのように知りましたか
(複数回答可)

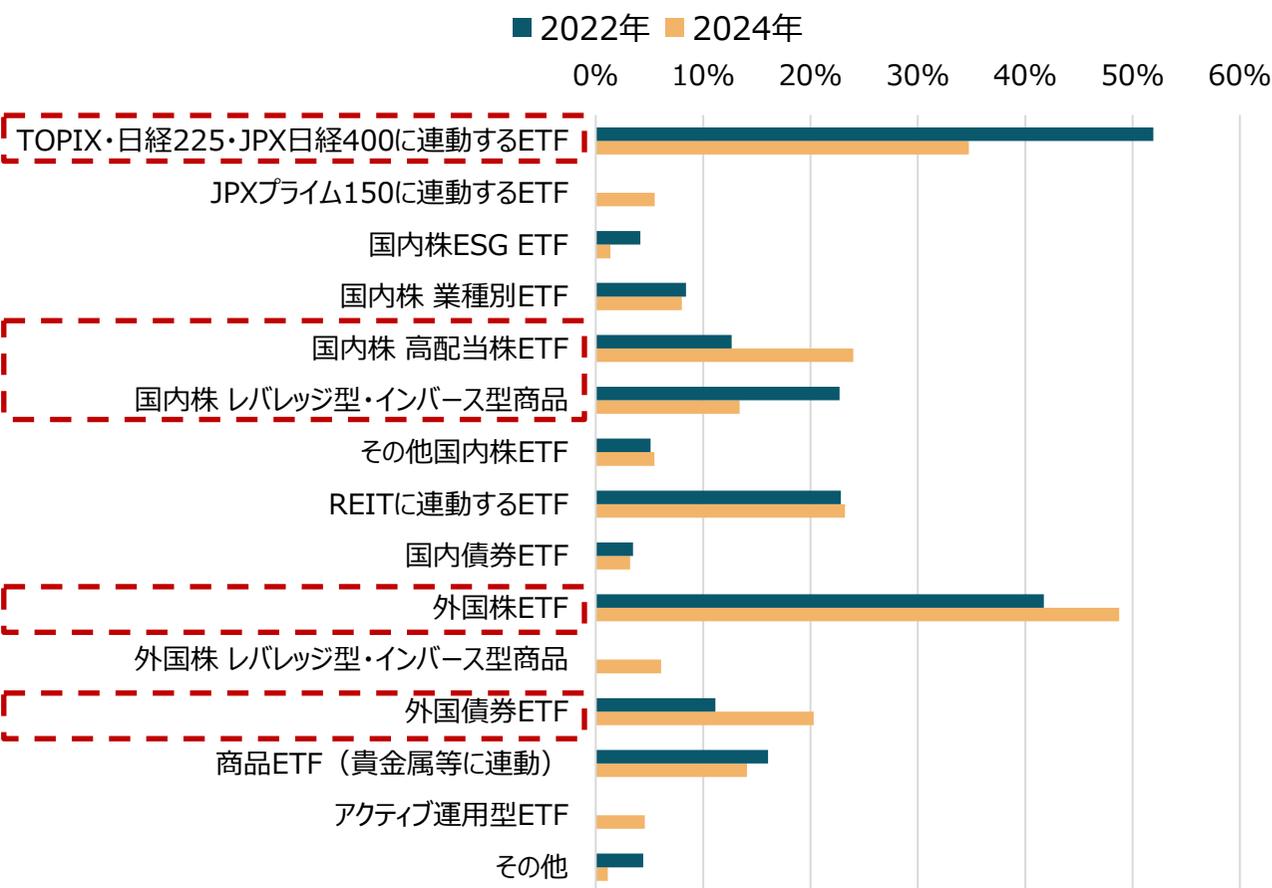


「ETF保有層」のアンケート結果

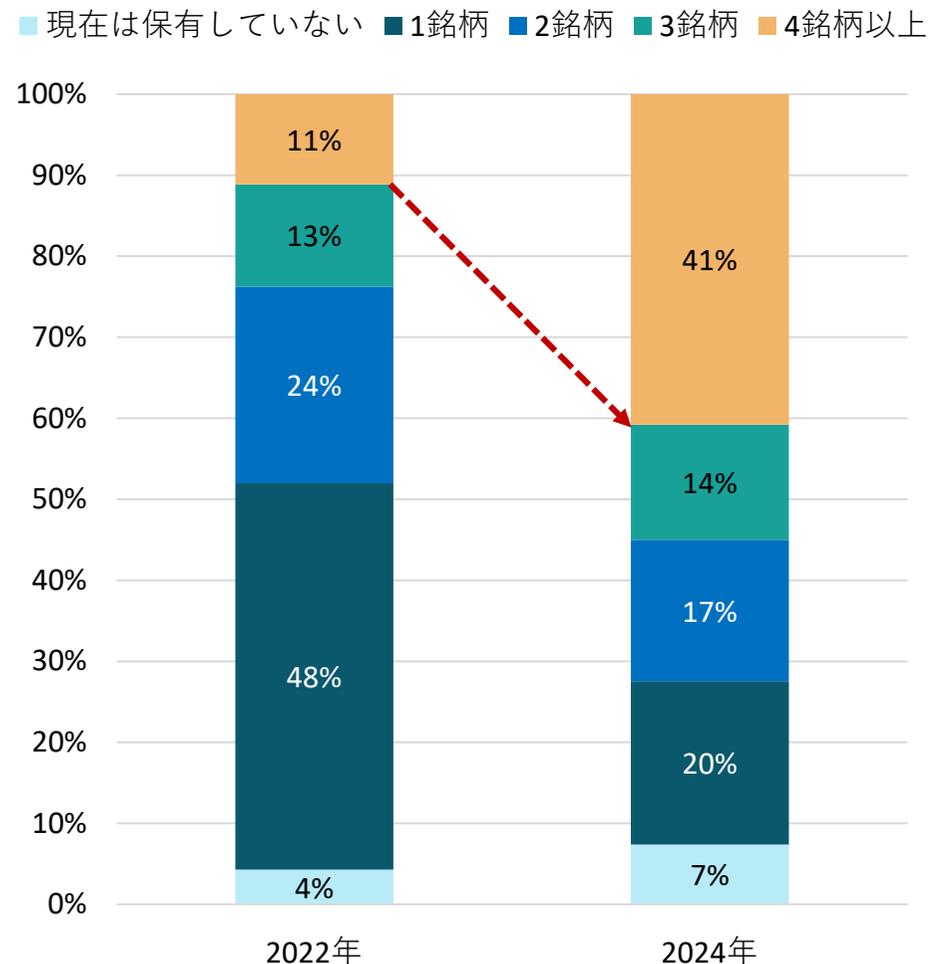
【ETF保有層】利用している東証上場ETFのカテゴリ

- 前回(2022年)と比較し、国内主要指数ETF、国内株レバレッジ型・インバース型商品の利用率は減少。高配当株と外国債券ETFの利用が増加し、外国株ETFが最も利用されている
- 4銘柄以上保有している投資家が41%となり、前回から大幅に増加

現在保有しているETF、または過去1年で取引したことがあるETFはどれですか
(複数回答可)



保有/取引しているETFのカテゴリ数

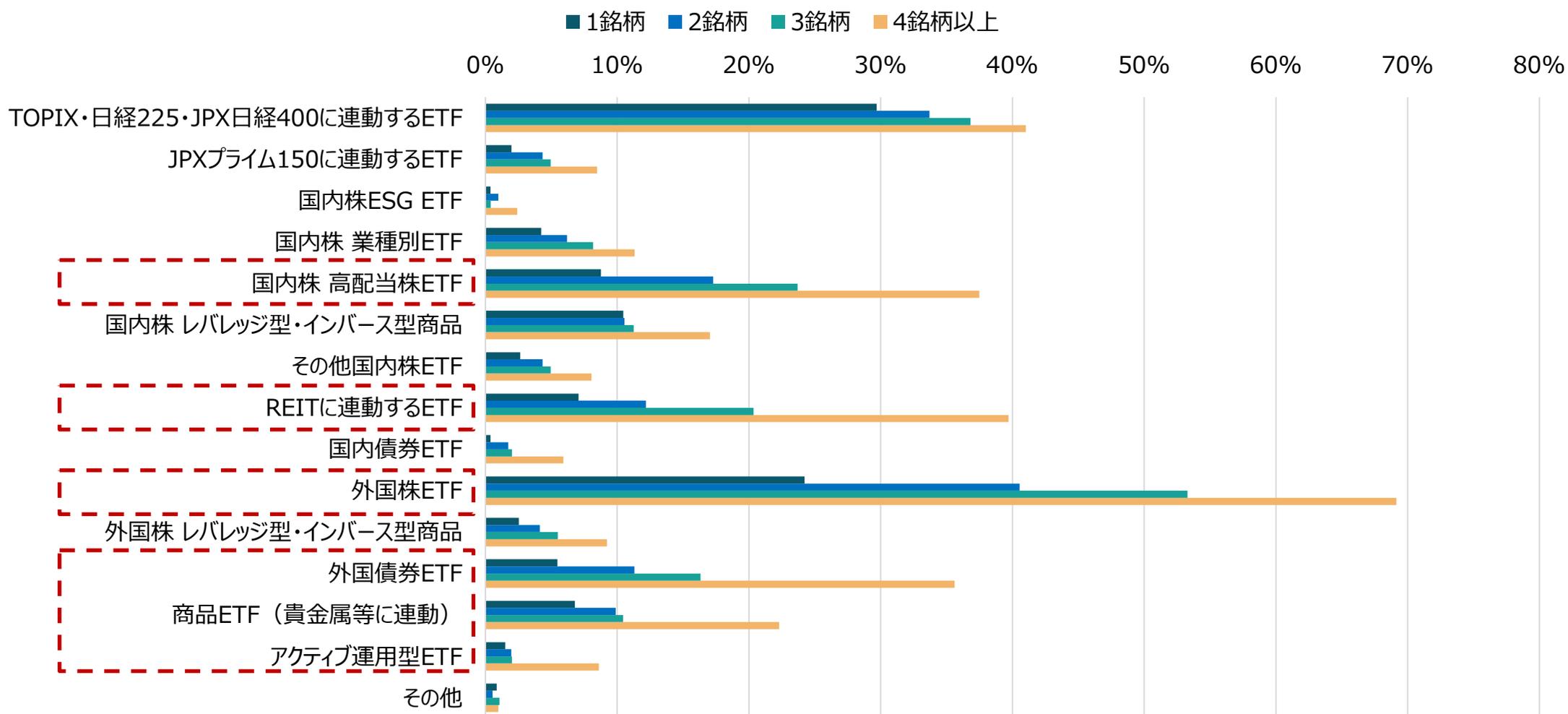


※2022年については、JPXプライム150、外国株レバレッジ型・インバース型商品、アクティブ運用型は集計していない。

【ETF保有層】利用している東証上場ETFのカテゴリ

- 1銘柄のみ保有する投資家の場合、国内主要指数が最も人気
- 保有銘柄数が増えるにつれ、高配当株、REIT、外国株、外国債券、商品ETF及びアクティブ運用型ETFの利用率が大幅に上昇

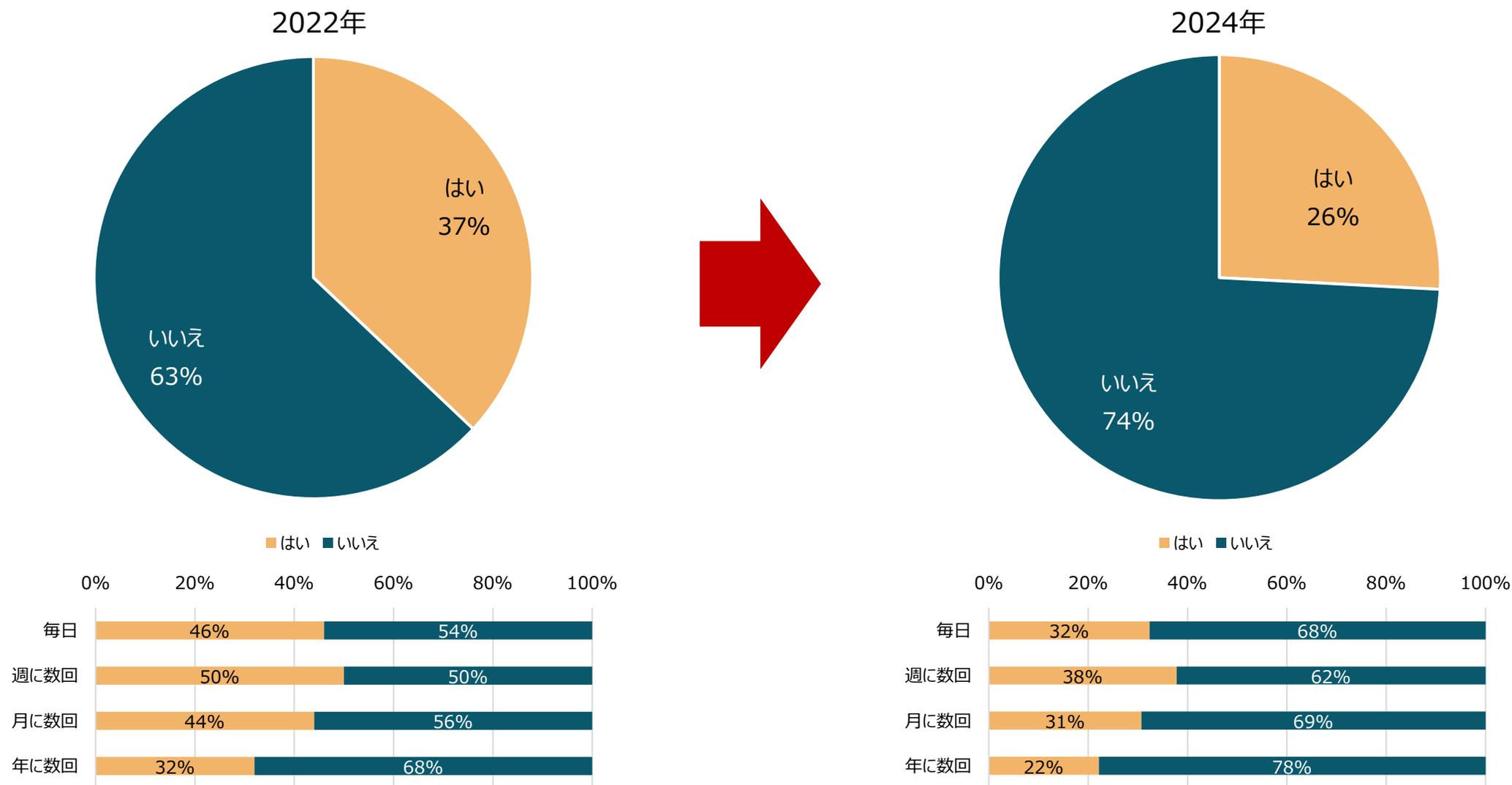
利用している東証上場ETFのカテゴリ（保有銘柄数別）



【ETF保有層】流動性向上に対する認知度

- 前回(2022年)と比較し、流動性の向上に対する認知度は10%程度低下
- ETFの利用頻度が高い層に、より認知されている傾向は変わらず

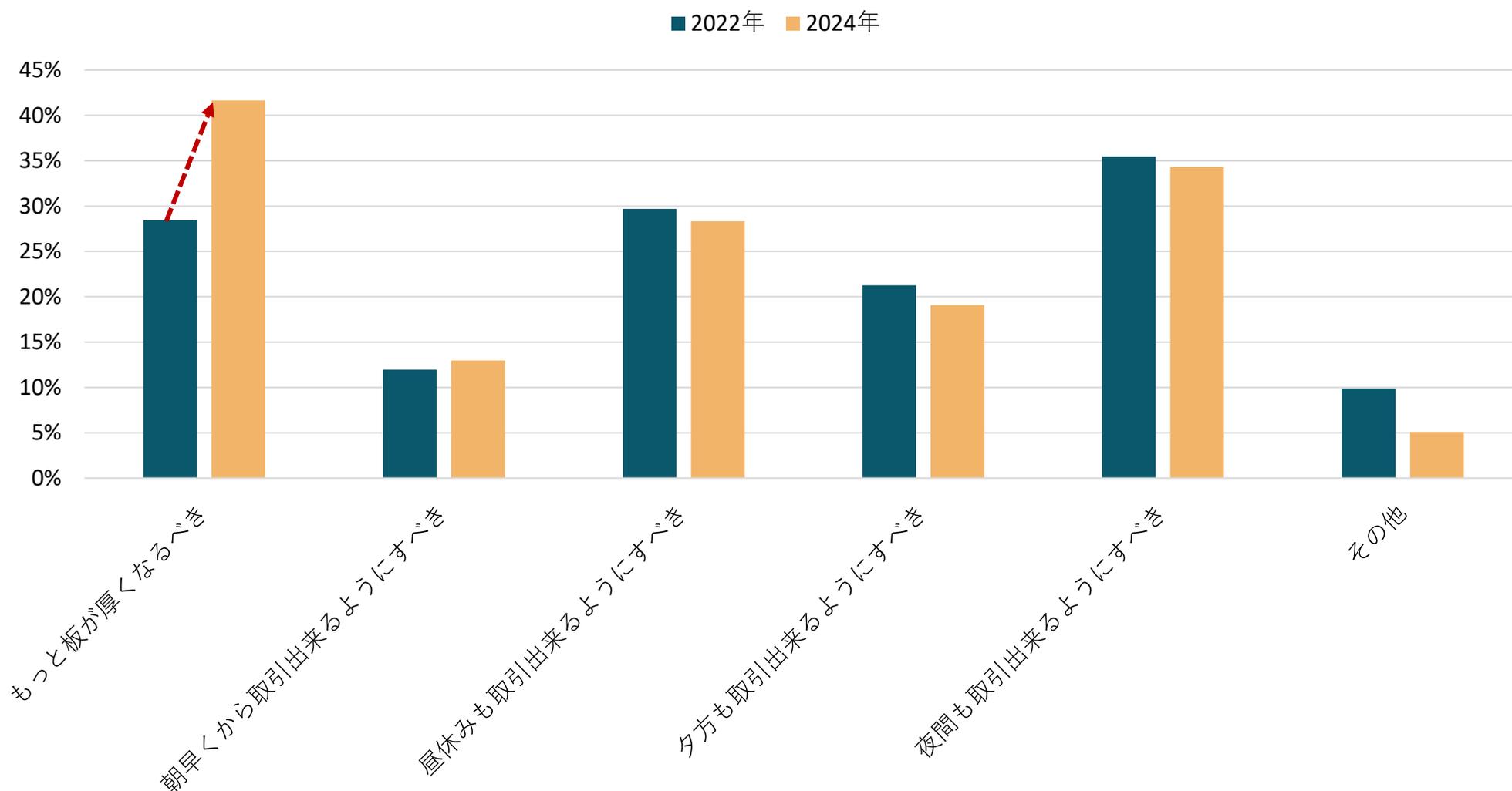
近年、「マーケットメイク制度」導入により東証上場ETFは流動性が拡大して、売買が増えているのはご存じですか



【ETF保有層】東証ETF市場についてのリクエスト

- 東証ETF市場については、板が厚くなることに対する希望が最も多かった

東証ETF市場に関して流動性や売買制度など、改善すべき点はありますか
(複数回答可)



(参考) 自由記述欄の記載に関するまとめ

- 出現頻度が多い単語ほど、大きな文字で表示されるワードクラウドを用いて自由記述欄を分析した結果が以下

【ETF未保有層】



【ETF保有層】



- ワードクラウドから得られる示唆

【ETF未保有層】

- ✓ 「投資信託」「株」という記載からETFとこれらの商品は比較されていることがうかがえる
- ✓ また、「興味」、「理解」、「情報」という記載からETFは一定の関心をもたれているものの、情報面に課題がある可能性

【ETF保有層】

- ✓ 「流動性」、「信託報酬」という記載から利便性向上への関心が高いことがうかがえる
- ✓ 「商品」、「銘柄」、「種類」という記載からETFのバリエーションに関心が高いといえる

『ETFの常識』の発刊について

- 東証ETFは投資家から一定の支持を受けているものの、その商品性や東証ETF市場の現状は、十分に認知されているとまではいえないことがうかがわれる
- ETF普及・理解促進のため、総合解説本である『ETFの常識』を発刊

東証公式

ETFの常識

2025年3月版



東京証券取引所

『ETFの常識』とは…

- ETFの総合解説本（約230ページ）
- ETFの商品性や活用法といった基本的な事柄から、マーケットメイク制度の導入やアクティブ運用型ETFの上場など、東証ETF市場の最新情報を解説
- 用語集・索引付き

目次

章	タイトル	章	タイトル
1	ETFの特徴	6	ETFの選び方・情報収集の方法
2	ETFの種類	7	ETFの資料
3	ETFの活用法	8	ETFのリスク
4	ETFの仕組み	9	ETNの特徴・リスク
5	上場による品質の担保	10	インサイダー取引とETF

1 東証ETFの**大枠**を知る

- 冒頭の1章から3章では、ETFとは何か、マーケットメイク制度の導入といった最新トピック、具体的な東証ETFの紹介及び活用法などについて解説
- 1章から3章を読めば、**とりあえず、東証ETFがどういった商品かを理解**できる
- **より深く知りたい**読者向けに、4章から5章で**上場商品ならではの仕組みや制度**を紹介



2 **単語**から調べる

- **索引機能**により、気になる単語から調べるといった、**辞書的な使い方**も可能
- **時間のない個人投資家**や**証券会社・運用会社のプロフェッショナル**も読者として想定



3 東証ETFを**使いこなす**

- **東証ETFへの投資を検討**している読者向けに、6章から7章で、数多くのETFから**商品を選ぶ際の主な観点**や、**情報収集の方法**を具体的に紹介





【本資料に関する注意事項】

- 本資料は情報提供のみを目的としたものであり、投資勧誘や特定の証券会社との取引を推奨することを目的として作成されたものではありません。
- 万一、本資料に基づき被った損害があった場合にも、株式会社東京証券取引所は責任を負いかねます。
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の完全性を保証しているものではありません。
- 本資料について事前に東京証券取引所への書面による承諾を得ることなく、本資料およびその複製物に修正・加工したり、第三者に配布・譲渡することは堅く禁じられています。
- 本資料に記載されている内容は将来予告なしに内容が変更される可能性があります。内容等について、過去の情報は実績であり、将来の成果を予想するものではありません。
- 資料には、作成者の個人的意見も含まれておりますので、全てが東証の公式見解ではありません。